

恥ずかしながら、今年初めて『コキア』という植物を知りました。校庭の掲揚塔の前に数本植えられていて、柔らかくこんもりと広がった草姿がかわいらしく、「ホウキソウ」「箒草」とも呼ばれています。今、掲揚塔前の『コキア』は鉢に移し替えられ、生徒昇降口に飾られています。紅葉して赤く色づいた、優しい姿で生徒の登下校を見守っています。

余談ですが、本校理科担当の折笠先生はこの『コキア』が植物の中で最も好きな植物だそうです。心優しい折笠先生に似合っていると思います。

『秋に親しむ会』を実施しました！

10月7日（水）『秋に親しむ会』を実施しました。おそらく多くの生徒が楽しみにしていたであろう「芋煮会」は、コロナウィルス感染予防のため、今回は取りやめ、急遽、『スポーツの秋に親しむ会』として体育の授業で行っていたソフトボール大会を実施することとしました。とても残念ではありましたが、これもやむを得ないこととして、生徒にも先生方にも理解していただきました。学年、男女混合、即席の4チームを編成し、2カ所でゲームを楽しみました。体育の授業で何時間かやっていることもあって、意外にも皆上手で、白熱した試合が展開されました。和気あいあい、楽しくソフトボールを楽しむことができました。また、もう一つ、『食欲の秋を楽しむ会』として、食農教室で育てたサツマイモで『焼き芋』を作り、みんなで食べようとの案で、これも急遽、生徒全員に1本以上配れるようにと大きな焼き場を作り、芋煮会で使う予定だった薪で炭をおこし、『焼き芋』を作りました。これも大変上手にできて、ホクホクの『焼き芋』を味わうことができました。

さまざまな行事が、コロナウィルスのために本来の形ではできないことが続いています。生徒達はその中であっても決してくさることなく、むしろいつも以上に楽しもうとしている心に、救われている気がしています。そういう点でも高郷中生は立派だなと思っています。これからもそういった形での行事が続きますが、温かく見守っていただければ幸いです。



秋の深まりとともに、朝晩は冷え込む日も多くなってきました。風邪、インフルエンザ、コロナウィルスの予防に努めるよう、子どもたちの体調管理をよろしくお願いします。保護者の方もどうぞ、風邪など召しませんように…！



森林環境学習！

10月21日（水）、雲一つない青空のもと、「森林環境学習」が実施されました。例年、高郷町の実行委員会が主催する雷神山育樹祭「秋の森づくり会」に参加し、3年生が卒業の記念植樹を行い、1・2年生が花壇にチューリップの球根を植えます。今年度は喜多方市が主催する「喜多方豊かな森林（もり）づくり」の一環として行われ、遠藤市長はじめ多くの方々がお見えになり、盛大に開催されました。1年生は今年は植樹の方に回ったので、球根植えは2年生だけで行いました。3年生はいつもどおり卒業記念として、「ソメイヨシノ」を植樹し、自分たちの名前の書かれた看板を設置しました。平成21年度から続いているこの行事。来春、雷神山が多くの花で彩られるのが楽しみです。



芸術鑑賞教室！

去る10月6日（月）喜多方プラザ大ホールにおいて、耶麻地区中学生合同芸術鑑賞教室が開催されました。コロナウィルスの影響で、開催が危ぶまれましたが、公演者の好意により、公演数を増やし、密を避けることで、開催が可能となりました。

今回の公演は、徳島県阿波踊りの舞踏集団『宝船』による創作舞踊で、伝統的な阿波踊りを現代風にアレンジしたパフォーマンスで、力強い、キレのあるダンスを披露してくれました。後半には阿波踊りの踊り方を教えてもらい、希望者はステージに上がり、みんなの前で踊る場面もありました。『宝船』は海外での公演もたくさん行っているそうなのですが、このコロナ禍においてそれも叶わず、でも今を大切に、できることを精一杯、元気を出してやっていこうと、生徒達に熱いメッセージを送っていました。生徒達もそれに応えるように大きな拍手をおくっていました。心温まるひとときでした。



『花丘祭』の参観について！

※保護者の皆様へ

『花丘祭』の参観者をご家族ではなくて、保護者の方2名以内とさせていただきます。特に高齢者の方や乳幼児にコロナ感染を防ぐための措置として、ご理解くださいますようお願いいたします。また、昼食は生徒は教室でとることになります。保護者の方はそれぞれの判断にお任せしますが、学校でとる場合は体育館でとっていただくこととなります。

当日は寒くなることが予想されます。マスクの着用と共に防寒対策もお願いいたします。何かとご不便をおかけしますがよろしくご協力をお願いいたします。



ステージ部門準備風景



合唱全体練習風景